



クラシノソコアゲ応援団!RENGOキャンペーン

# 全道キャラバン通信

No.67 2018.6.7 発行責任者 連合北海道組織労働局

→ 4日東川町



## 猛暑の中、上川管内や空知管内で熱く行動展開

最終盤を迎えた「クラシノソコアゲ応援団!RENGOキャンペーン」全道キャラバンは30度を超える猛暑の中、上川管内、空知管内で熱く地域住民に訴えた。

上川管内では6月2日の富良野ブロック集会を皮切りに、5日の鷹栖町まで管内23市町村・1000キロを走破。空知管内でも24市町村くまなくまわり、3カ所で街頭集会を開催するとともに10カ所で街頭宣伝を行い、「長時間労働の是正と高度プロフェッショナル制度(高プロ)の法案からの削除に向け、すべての働く者が結集し、地域から声を上げよう」等と呼びかけた。

### 上川地協

上川地協では旭川、名寄、士別、富良野の4市で街頭集会を開催し、計280名の組合員が参加して「すべての働く者が連帯し『STOP!長時間労働、働く者の立場に立った働き方改革の実現』に向けて一層の取り組み強化」を確認した。また、市民にチラシを配布し、連合の考えに理解を求めた。



名寄集会で訴えた佐々木衆議(左)と北口道議(右)。中央は三村地協会長

この他、旭川市6カ所と18町村で街頭宣伝を実施。立憲民主党副代表の佐々木隆博衆議が名寄ブロックの集会に駆けつけた他、北口雄幸道議、三井あき子道議がキャラバンカーに同乗し、連帯の挨拶とともに、高橋道政の課題に触れ、来春実施予定の統一地方選挙での道政奪還に向けた決意を述べた。

管内最終日の5日には北教組上川支部の井上書記長が行動に参加して教職員の長時間労働の実態について報告し、「慢性的な超過勤務を解消するため給特法・条例の廃止、見直しが必要だ」等と訴えた。



左から三井道議、高橋旭川地区会長、井上地協事務局長



各地の街頭集会には多くの組合員が駆けつけた(3日士別)

### 空知地協

真夏並みの強い日差しが照りつける中、管内全域でキャラバンカーを走らせた空知地協では、深川、滝川、岩見沢で街頭集会を開催した他、10カ所で街頭宣伝を行った。6日18時から岩見沢駅前で開催された岩見沢地区街頭集会には、国会の合間をぬって神谷裕衆議(10区選出)が駆けつけ、「健康を害しても自己責任とされる高プロを止めるために声を大きく上げてほしい」と呼びかけるとともに、「連合と共にしっかりと闘っていききたい」と決意を述べた。また、八木巻空知地協会長は「教職員職場も40年前から働かせ放題」と学校現場の実態を報告し、「すべての働く者のために闘い続ける」と熱く訴えた。集会には50名ほどの組合員らが参加した。深川や滝川の街頭集会でも地元の推薦市議から「働く者の働き方改革を実現するために連合と共に闘う」と連帯の挨拶を受けた。



国会の合間をぬって駆けつけた神谷衆議(右)。左は八木巻地協会長

### 全道キャラバン「到着街頭集会」

日時 6月8日(金)12:15~12:45

場所 札幌紀伊國屋書店前(中央区北5西5)